

# 特定健康診査はもう済みましたか

## 国保加入の40歳から74歳の方へ

今年度の国保の特定健診受診率が大幅に低下しています。昨年度の10月末時点の受診率に比べ約3%、約150名程度少なくなっています。この特定健診の受診状況等によって生活習慣病対策の評価が実施され、平成25年度から国民健康保険が負担する長寿医療制度に対する支援金が増減することとなっています。受診率等が国の示す目標に達しない場合、国保の負担が増えるため、将来の保険料が引き上げられる可能性もあります。心臓病・脳卒中等の生活習慣病を予防するためにも、みんなで健診を受けて、今年度の目標受診率30%を達成しましょう。

平成20年度の国保の特定健診受診状況は、対象者数5,360人に対し受診者数905人で、年度目標の20.0%に対して16.9%でした。なお、県内の国保の平均受診率は21.4%でした。

### 特定健診基本項目

問診、身体・腹囲計測、打聴診、血圧測定、血液検査(脂質、肝機能、血糖)、尿検査、貧血検査

■問い合わせ 医療保険課  
☎0820(77)5502

◎受診券は5月末に送付しています。無くされた方は、支所・出張所へお越しください。



※町国保の被保険者の方で、パート勤務等により各事業所での健診を受診されている方は、健診結果表等を提供して頂ければ、国保の特定健診を二重に受けないで済みます。詳しくは、医療保険班へご連絡ください。

## 平成21年度 宮本常一が撮影した写真を調べるコンクール

小・中学生が、宮本常一さんが撮影した写真を調べることにより、宮本常一さんへの理解を深め、周防大島町の歴史や地域の変遷への興味・関心を高めるために、コンクールを実施しています。

宮本常一さんが撮影した周防大島町の写真からは、たくさんのお情報が読みとれます。小・中学生は、写真に撮られた場所や人物、くらしについて、地域の方々や家族からの聞き取り調査や、デジタルカメラで撮影してその変化を比べてたりするなど、調べ方を工夫し作品にまとめました。

応募校や作品数は毎年増加しており、第4回目となる今年度のコンクールには67点(94人)の応募がありました。教育長賞に輝いたのは、屋代小学校5年坂本唯那さんの「今と昔の商店街の様子」です。特選は、油田小学校1・2年生全員による「ぼくらのまちの『ふしぎ』むかしのうちの『ふしぎ』」、和田小学校全校児童による「宮本常一先生の写真を調べてみよう」、安下庄中学校1年松村元雅くんの「宮本常一の写真でたどる昔と今」、安下庄中学校1年千巧真くんの「宮本常一が撮影した写真を調べよう」の4点で、入選11点、学校賞2校とともに、表彰されました。

教育長賞の坂本唯那さんの作品は、宮本常一さんが撮影した小松の商店街の写真をもとに、地域の方々や家族にインタビューしながら町並みの変化の原因を考えたものです。調べていくなかで地元商店街のよさにも気づくことができました。その他、授業で取り組んだ地域調査の作品や昔使っていた道具について調べた作品などがありました。このコンクールを通して、宮本常一が実践した「あるくみる きく」の精神を子どもたちが受け継いでいくことを願っています。



屋代小学校5年坂本唯那さんの作品

## 平成21年のできごと(広報から)

- 2月 1日 小松開作出身の嶋原清子選手を迎え、第25回サザンセト大島ロードレース開催
- 3月 26日 大島病院起工式
- 14日・15日 蒲野、日良居、沖浦、油田中学校が閉校
- 4月 1日 周防大島幹部交番開所
- 29日 星野哲郎記念館、入館者10万人を達成
- 6月 2日 「読み聞かせサポーター事業」開始 久賀保育園にて贈呈式
- 23日 東和中学校新校舎の起工式
- 7月 18日 グリーンステイ長浦にて周防大島アロハ大使認定式
- 8月 30日 第45回衆議院議員総選挙
- 9月 1日 防災無線運用開始
- 11月 1日 山口県大島防災センター 防災公園完成式